

# 東京都立大学におけるローカル 5 G環境の整備について

28GHz帯及び4.7GHz帯（下記参照）それぞれの電波特性を組み合わせ、南大沢・日野キャンパスの広範囲を効率的にカバーします。

## 1 南大沢キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）

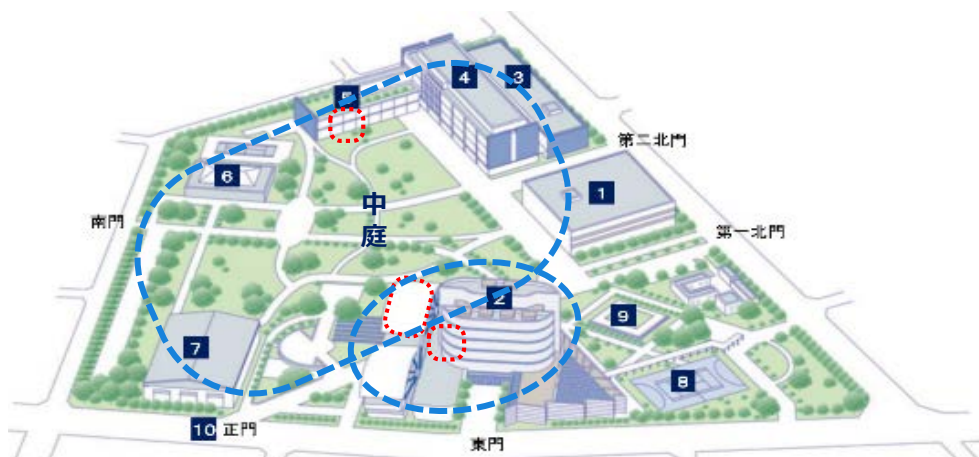
【凡例】

電波カバーエリア  
4.7GHz帯

電波カバーエリア  
28GHz帯



## 2 日野キャンパスにおける電波カバーエリア（イメージ）



【参考】周波数帯（28GHz帯及び4.7GHz帯）の特徴等

	特徴	整備内容
<b>28GHz帯</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 伝送量が非常に大きく、特定の方向に向けた大容量配信に適している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究室や講堂大ホール等の一部に設置</li> <li>● 令和2年11月に免許取得済み</li> <li>● 令和3年1月より運用開始</li> </ul>
<b>4.7GHz帯</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 28GHzと比較してエリアのカバー範囲が広く、遮蔽物に強い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャンパスの広範囲に設置</li> <li>● 令和2年12月に免許申請</li> <li>● 令和3年3月より運用開始予定</li> </ul>